



## 令和7年度 創立記念式典及び講演会 | ■2025年5月9日(金)

本校は、1910年、伊藤伝右衛門氏により創立され、今年で115周年を迎えます。



川上 和彦さん

### ■創立記念式典

井地校長の式辞では、校訓「清純・礼節・理智・勇気」は、人生において大きな支えになっていること、また伝統は守るものではなくさらに発展させるものであると述べられました。そして、向上心を持ち、挑戦を恐れず、自分の可能性を広げてほしいと生徒達を激励されました。

花田同窓会会長は、「嘉穂東高校」の校名や校歌の歌詞の由来等について、詳しく説明されました。そして、これからも嘉穂東高校卒業生3万人の思いを受け、明るく、爽やかで、自由闊達な校風を受け継いでいって欲しいと話されました。



### ■創立記念講演会

今年度の創立記念講演会は、講師に川上和彦氏をお招きし「君達の果てしない未来に向けて!」というテーマでご講演いただきました。講師は、高校29回生でバレー部の主将も務められました。

高校卒業後、駒沢大学に進学されますが、生活費のため100種類のアルバイトを経験されたそうです。その後、学生時代にお手伝いに行った選挙

がきっかけで、衆議院議員公設第一秘書、世田谷区議会議員(連続3回当選)、第57代世田谷区議会議員、参議院議員公設第一秘書を経て、現在は「飯塚観光マイスター協会会長」として活躍されています。

今までの人生経験から学んだことを哲学者バスカルの言葉や元プロ野球選手イチローの名言を引用して「考えることの大切さ」をわかりやすくお話をされました。

続いて「すべての物事は一辺では成り立たない(多様性)」「人間はひとりで生きていけないけれど、決断するのは自分自身で決しなければならぬ」「当たり前という名の奇跡に感謝する」「神様は超えられない試練は与えない」「自分褒め(苦しい時のために)」「人生の本舞台は常に将来に在り」などのお話をされました。

最後に「小さくまとまるな!大きく生きろ!」妥協や無難に済ませることなく、常に高みを目指し積極的に行動すること。何故なら『君達には果てしない未来があるのだから!』と生徒達にエールを送られました。

生徒一人ひとりが、自身の考え方や将来について改めて考えさせられる有意義な時間になったことと思います。貴重なご講演ありがとうございました。

講演終了後は、生徒代表謝辞及び花束贈呈、応援団から講師にエールが送られました。

同窓会副会長 野見山 洋子(高校25回生)

## 令和6年度 同窓会入会式 | ■2025年2月28日(金)

卒業式の前日に、母校体育館において同窓会入会式が行なわれました。今年は、210名の卒業生が同窓会の会員となりました。花田同窓会会長からは入会歓迎と同窓会の目的や活動報告、同窓会広報誌「東陵」についても紹介されました。また、今年の同窓会総会・懇親会が母校体育館で実施されるとの報告もありました。各クラスの幹事の紹介があり、幹事代表の横山隼人君が「それぞれの道に進みますが、

本校の卒業生としての誇りと同窓会の会員であるという自覚を持ち、日々精進していきます」と力強く挨拶をしました。高校生活で学んだことや出会った友達と大切に、夢の実現に向けて新しい一歩を踏み出してください。

同窓会 副会長 野見山 洋子(高校25回生)



## 同窓会奨学金授与式 | ■2025年3月14日(金)

第77期生を対象とする嘉穂東高校同窓会給付型奨学金の授与式が母校校長室にて執り行われました。平成27年に創設され今年で11回目を迎えます。校長推薦で選ばれた3名の生徒に花田同窓会会長より、保護者の皆様、先生方、同窓会役員と同席のもと、奨学金が手渡されました。

この奨学金は、同窓会会員による「スクールサポーター」の基金により実現されています。授与された生徒達からは、感謝の気持ちと同窓

生としての誇りを持って努力していくという挨拶がありました。この制度が、より高い目標を持った生徒の一助になる事を強く願っています。

広報部 林田 典子(高校31回生)

